

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム船橋笑寿苑

目標達成計画

作成日: 令和 4年 3月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	現在コロナ禍における外出等の支援は行っていない状況が続いています。また入居者の方からも外に出かけたい・外に食事に出かけたい等の要望があります。	入居者様・家族様のニーズに沿った外出の支援を行って行く。外出を行う事で、気分転換や、ストレスの解消を行って行く。	現状は、公共の場への外出は控えていますが、感染状況等確認し、外出行事の検討を行って行きたい。	6ヵ月
2	2	コロナ禍で地域との関わり合いが極端になくなってしまっています。現状は施設の中での生活が日常化している。	コロナ禍ではありますが、地域の方との関わり・ふれあい合いを持つ。	感染症の動向等確認を行う他、行政の発信している内容を踏まえ、少しでも地域の方とふれあい機会を設ける。	6ヵ月
3	13	職員の研修について、現在は外部研修に参加していない状況となっています。	職員のスキルアップできる研修を検討し、ズーム等含めたweb研修に参加し日々の業務に役立つ知意識を身につける。	法人全体での研修の他、各団体の発信している研修会に参加し職員のスキルアップを図って行く。	6ヵ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。